

大台町議会報告・懇談会の記録

1. 開催日時及び場所

(1) 宮川地域会場

日時：平成29年4月23日（日）午後1時00分～3時00分

場所：大台町林業総合センター（江馬）

(2) 大台地域会場

日時：平成29年4月23日（日）午後7時00分～9時00分

場所：大台町健康ふれあい会館（粟生）

2. 参加者

(1) 宮川地域会場 11名

(2) 大台地域会場 22名

3. 進行次第

(1) 開会あいさつ（大西議長）

(2) 議会報告（伊藤副議長）

「町政のしくみと平成29年度予算概要について」

ア 自治体議会と国会との違い

イ 平成29年度予算の概要説明

(3) 総務教育民生常任委員会の所管事務調査報告（岸委員長）

(4) 産業建設常任委員会の所管事務調査報告（野呂委員長）

(5) 町政全般についての懇談

(6) 議会運営についての懇談

(7) 閉会あいさつ（大西議長）

1. 参加者からのご意見

(1) 宮川地域会場

【町の施策について】

○町長自身の合併後10年の総括がなされていない。水道施設の整備、大台厚生病院への負担などハード事業を推進して、町民の暮らしがどう変わったのかを聴きたい。また、町民がどのように思っているのかアンケート調査などが必要。人口減の中で、水道施設のランニングコスト等、将来のことを考えなければならない。

○臨時財政対策債は借金である。町の財政状況をよく考え、他の自治体の例も参考にして借入れを考える必要がある。

○町政はコンサル等に丸投げの状態ではないのか。町長は総合計画の策定も丸投げにしている。

○第3セクターの社長を町長が兼務するのはおかしい。なぜ、議会が指摘しないのか。行政をチェックしてほしい。

○教育の問題について提案したい。田舎の子は刺激が少ない状況にあり、選択肢も限られている。子供たちのためにインパクトのある人を招いて、刺激を与えるような授業を受けさせてあげたい。

○宮川物産について、なぜ宮川物産は建て替えが必要なのか。雇用の確保につながるのか。赤字の垂れ流しになるのではないか。賛成した理由を問いたい。

【議会運営等について】

○議員の定数や報酬についての議論の内容はどうなっているのか。報酬や定数の見直しは必要である。若い世代が参加できていない。若い世代への報酬の傾斜配分もできるのではないか。

○議員報酬を上げて、コンパクト（定数減）にする。若い人が立候補できる

ようにすることが必要だと思う。

○宮川物産の案件では、議長裁決により議決がなされた。採決が同数の場合は、議長の権限で差し戻すべきではないか。もっと慎重に判断すべきであった。

○議会のチェック機能は働いていないのではないか。議会運営についても納得いかない。可否同数であれば差し戻しも考えるべきである。

○活発な意見が出るのは魅力がある議会と思う。しかし、今回の様な同数の際の議長裁決は慎重に判断してもらいたい。

(2) 大台地域会場

【町の施策について】

○川添地区の学童保育は、平成27年3月策定の子ども子育て支援事業計画では、今後も施設を開設する計画がない。現在、学童保育を利用したい児童はタクシーで日進地区の施設まで来ることとなり、往路分については町の補助がある。

一方、日進地区では利用者が増えたことにより、学童保育施設が日進公民館から町民体育館に移ったが、時期によっては小学校から町民体育館までの移動が防犯上危険なため、タクシーで送っていることから保護者の負担が増えている。

現在、川添地区へ交付している町補助金を日進学童保育の実施主体へ交付し、タクシーでの送りを一緒に行なうことはできないか。

○川添小の児童が、日進地区の学童保育施設でお世話になっていることを知らなかった。タクシー代の補助はうまく運用してほしい。

○子育て世代の働く人にとって、学童保育はたいへん重要。学童保育の件で、川添地区から日進地区へ引っ越した人もいる。若い住民を増やそうとすれば、学童保育を含めた若い人が住みやすい町を目指すべきである。子育て施策をもう少し手厚くしてもらいたい。

○学童保育の指導員を確保するのがたいへん。多気、大紀では町に1か所

で対応しているようである。どういう方法がよいかは分からないが、大事な施策であることを認識してほしい。

○「RDF方式」は生ごみも入れるため燃料としての価値が低い。今は、生ごみを燃えるごみとして一緒に収集しているが、分別するのも方策のひとつである。また、今後のごみ処理の方法として「民間委託」が言われているが、どこに委託するのか、また、将来のごみ処理の方針はどのように考えているのか。

プラスチックや紙は資源として売れる。収集運搬のみを町が行い、処理は委託する方法もある。自前で施設を建てるのは難しいと思う。投資金額を減らす選択肢の一つとして「委託方式」を考えてほしい。

また、処理費を抑えるためには、生ごみを減らすなど町民の努力も必要になる。町はしっかり啓発してほしい。

○生ごみも乾燥して出す工夫をしている。ごみの分別を徹底すべきである。

○ユネスコエコパークについては、自然環境の保護も大切だが、新しい取り組みが必要ではないか。もう少し新たな面に踏み出せないか、検討してほしい。

○大台町が大きく方向転換するような施策がでてこないといけない。ユネスコエコパークを活用した方向性を提示していくのが町の仕事であり、議員は町に提言をしていくべきである。

○人口の減少、生産年齢人口の減少、税収減、地方交付税減など厳しい状況を踏まえて、町予算の再評価が必要ではないか。

議会として、今後10年どういう方向性をもっているのか。議員それぞれの考え方を聴かせてもらいたい。

議会では、財政運営のチェックを先を見据えてきちんと行っているのか。各議員の考え方を聴きたい。議員全員が難しいのであれば、自分はこの考え方をもっているという議員からお願いしたい。借金が増えている。将来負担を考えて欲しい。

○財政状況は数年前からある程度分かっていたはず。収入を量り、支出を抑えなくてはならない。

○町づくりの方向として、仕分けにより必要なものと不必要なものを明確に

してもらいたい。議員の考え方、町の考え方が、まだ変わったようには思えない。

○宮川物産は事業計画、収支計画をきちんと立てているのか。議会は、土地の交換の問題でなく、事業の計画や経営をどうするべきかを検討すべきだったのではないか。

○上楠では高齢化率が高いこともあり、体と心の健康のために体操クラブを設けて活動している。

松阪地区の病院等のベッド数が減るという話を聞いた。今後は在宅介護の必要性が言われている。将来的なことを含めて方向性はどうなっているか。

【議会運営等について】

○特産品加工施設に関する議決について、直接に町民の声を聴いてみる方法もあったのではないか。

○議員辞職に至った問題があったが、厳しすぎたのではなかったか。

○ユネスコエコパークの活用について、もっと町に働きかけていくべきだと思う。

○上楠体操クラブでは、なるべくひとり暮らしの方に声を掛けて参加を促している。この前は議員の皆さんに視察に来ていただき、いっしょに体操をしていただいたが、地域の人と話し合う時間も設けてもらいたかった。

2. アンケート及びご意見・ご提言の募集から

【町の施策について】

○川添小学校の老朽化についてどうしていくか。

○大台町は日本一の水（清流）の町なのに、なぜ町民はその水を飲めないのか。3年前に大台町に戻ってきたが、その水を飲みたくて帰ってきたのに残念です。近所では水を購入しています。

○エコパークのことを東京の友だちは誰も知りません。もっと積極的に宣伝してほしい。

○生ゴミを乾燥させて出している人もみえます。分別もしっかりとしてみえます。町民が皆そのような心構えだったらいいなと思いました。分別の徹底が必要です。度々回覧等で周知してください。

○ゴミ処理は、もう少し細かい分別をするべきでないかと思います。紙類は資源ゴミとして出しています。ゴミを減らす対策を町から働きかけて、多くの人に実行していただければと思います。

○川添の児童が日進の学童保育でお世話になっていることを知りませんでした。ぜひ補助をお願いしたいと思います。

○高齢者が増えていますが、健康年齢を高めるために集まって運動したり、話をしたりすることに補助金をいただき、うれしく思っています

○グラウンドゴルフ人口が増え、他市町との交流も増えています。川添駅前のほかにもグラウンドゴルフ場をつくっていただきたいと思います。グラウンドゴルフをして食事ができる場所があれば、町がにぎやかになり、潤うことになるかもしれません。

○介護の方向性として、専門知識（資格）を持った人と地域の協力を得られる人を加えた在宅介護組織（集会所を利用したり、家へ訪問して介護する組織）を組めないでしょうか。

○人口減少が著しい。深刻です。早急に町おこし課等の課をつくってテコ入れしなければなりません。道路や橋などのハード面にお金をかけるのもうやめて町おこし一本にしぼったほうがいいです。

○新大台音頭は、振り付けが難しいというので高齢者にも子どもたちにも不評です。トップダウンではなく、町民が何事もつくっていく時代です。

【議会運営等について】

○調査報告は貴重だと思います。多くの課題に対し、町行政まかせではなく、議員の力を結集し、具体的な解決策の提案を示していただきたいと思っています。

そのために、先進的な取り組みしている市町の事例を得たり、有識者に調査を依頼したり、町民を加え、課題をしぼったプロジェクトチームを組織して、具体的な方針を見出していけるとよいのではないのでしょうか。

○議員報酬だけで生活することは無理であり、50万円/月（市議の例）ほどが必要である。若い人、女性の参加を増やすのは、一面では良いように思うが、何れも本人の活動意欲にかかってくる。

○現状の報酬の総額を新たな定数で均等配分するのではなく、年金受給者である議員は割り引きを大きくし、若年議員には厚く振り分けるという町条例を作成し（試案はもちろん公開して）、町民に知らせるべきである。

【議会報告・懇談（意見聴取）会について】

○意見や要望は要点をまとめて質問すべきである。だらだらした質問は聴きにくい。議会の回答は明快である。

○一度も発言しない議員が何人もいた。もっと自分の意見を言えるようにしたほうがよいと思う。

○予算の説明は分かりにくかった。数字だけでは分かりにくい。

○出席者がもっと多くなるといいと思う。

○学童保育、エコパーク、ゴミ処理（堆肥化）、町予算・財政など、具体的

な意見が出てよかった。

○一つのことについて詳しく取り組んでほしい。

3. 議会報告・意見交換会後の対応について（報告）

◇ 大台地域会場で川添地区と日進地区の学童保育に関するご意見、ご要望をいただきました。その後の対応について次のとおり報告します。

5月8日（月）、町（担当課）に出席を要請の上、総務教育民生常任委員会を開催し、川添地区及び日進地区の学童保育の現状について調査しました。議会として、町（担当課）に日進地区学童保育の実施主体である保護者会の代表と協議するよう要請をしました。

4. 会議中に発言できなかった事項について（回答）

アンケートの中に、会議中に発言できなかった事項として、次のとおり挙げていただきましたので回答します。

◇ 平成29年度の議会（議員）の予算はどれほどか。

平成29年度当初予算における議会費は、総額で6,194万9千円です。

議員に関する主なものは、報酬が2,720万1千円、期末手当が851万3千円、政務活動費が290万円です。

◇ 3年の間に議会はどのように活性化されたか。5つほど例をあげて説明されたい。

- ・ 政務活動費の活用
- ・ 月に1回の全員協議会の開催
- ・ 出前懇談会の開催
- ・ 議長・副議長志願者の所信表明
- ・ 政治倫理審査会の開催
- ・ 一般質問答弁内容の事前通知